

法人税 確定申告書（ 年分・平成〇〇年〇月〇日 事業年度分・平成△△年△月△日 ）に係る

税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面

33の2①

				※整理番号				
税理士又は 税理士法人	氏名又は名称		税理士 国税 太郎 ⑩					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話（03）〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
書面作成に 係る税理士	氏 名		税理士 国税 太郎 ⑩					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話（03）〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
	所属税理士会等		東京 税理士会 〇〇 支部 登録番号 第 〇〇〇〇〇号					
税務代理権限証書の提出			☒ （ 法人税・消費税 ） ・ 無					
依 頼 者	氏名又は名称		株式会社 〇〇商事 代表取締役 〇〇 一郎					
	住所又は事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話（03）〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
私（当法人）が申告書の作成に関し、計算し、整理し、又は相談に応じた事項は、下記の1から4に掲げる事項であります。								
1 自ら作成記入した帳簿書類に記載されている事項								
帳 簿 書 類 の 名 称				作成記入の基礎となった書類等				
会計伝票 総勘定元帳 貸借対照表 損益計算書 勘定科目明細書				振替伝票、 未払金台帳 入出金伝票 受取手形帳 現金出納帳 支払手形帳 当座勘定出納長 預金台帳				
2 提示を受けた帳簿書類（備考欄の帳簿書類を除く。）に記載されている事項								
帳 簿 書 類 の 名 称				備 考				
棚卸集計表 給与支払明細書 得意先台帳 作業日報 仕入先台帳 領収書等 固定資産台帳 請求書等				不動産売買契約書 機械・車輛等の売買契約書及び注文書				
※事務 処理欄	部門	業種			意見聴取連絡事績		事前通知等事績	
					年 月 日	税 理 士 名	通知年月日	予定年月日
					・ ・		・ ・	・ ・

			※整理番号	
3 計算し、整理した主な事項				
	区 分	事 項	備 考	
(1)	売上高 材料仕入高 外注費 賃金・雑給 給料・賞与 消耗品費 旅費交通費 機械等リース 減価償却費 修繕費	請負契約書・見積書及び売上台帳等により収益計上の当否を検討した。 請求書等に基づき仕入額を把握し翌期分の仕入が当期に計上されていないか検討した。 請求書等に基づき仕入額を把握し翌期分の外注費が当期に計上されていないか確認した。 各人別の支払明細書を検討した。特に源泉所得税の徴収漏れがないか確認した。 各人別の支払明細書を検討した。 資産に計上すべきものがないかどうか請求書等により確認した。 規定に準じて計上されているか又渡し切りの旅費がないか検討した。 請求書・領収書等により検討した。 耐用年数・償却率が税法の規定に準拠しているか検討した。 請求書等により資本的支出が含まれていないか検討した。		
(2)	(1)のうち顕著な増減事項		増 減 理 由	
	(原価) (1) 機械等リース (2) 外注費 (3) 旅費交通費 (4) 消耗品費		大型解体物件受注により増加した。(X市 焼却炉解体工事××, ×××千円で受注) (1) 機械等リース 高さのある解体物件があったことにより、クレーン等の大型機械をリースしたため多額になりました。 (2) 外注費 大型の解体工事を外部に発注したため支払が多くなりました。 (3) 旅費交通費 地元以外の業者に工事を発注したことに伴い、作業員の宿泊代を当社が負担したため多くなりました。 (4) 消耗品費 今年度は防災シート・土のう・麻袋等の購入が多くなりました。	
(3)	(1)のうち会計処理方法に変更等があった事項		変 更 等 の 理 由	

		※整理番号													
4 相談に応じた事項															
事 項		相 談 の 要 旨													
会員権消却損		平成○年○月○日破産宣告をしたA(株)が発行しているゴルフ会員権(×,×××千円)を損金経理できるかどうか相談を受けた。破産管財人に確認したところ破産会社に見るべき資産はなく、預託金の返還及び配当可能な財源もないとの回答があったので、損金経理を助言した。													
貸倒損失		平成○年○月○日破産した生活協同組合Bについて破産管財人に確認したところ配当財産はないとの回答を得たので損金経理を助言した。													
		会員権消却損及び貸倒損失となった要因について、税理士が検討・確認しており、調査省略等の参考となる。													
5 その他															
記帳は正確に処理されており、法令の規定に従って申告書を作成した。決算及び申告書の作成に関する税理士の諸要求に関し会社は誠実に応じています。 「売上高明細」 <table border="0"> <tr> <td>1 浄化槽保守点検</td> <td>××,×××千円</td> </tr> <tr> <td>2 浄化槽清掃料</td> <td>××,×××千円</td> </tr> <tr> <td>3 清掃工事</td> <td>××,×××千円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> 「雑収入」 近年の大型解体工事で大量に発生した鉄屑等を処分（売却）したものです。市況が著しく上昇し金額が多くなりました。				1 浄化槽保守点検	××,×××千円	2 浄化槽清掃料	××,×××千円	3 清掃工事	××,×××千円	・	・	・	・	・	・
1 浄化槽保守点検	××,×××千円														
2 浄化槽清掃料	××,×××千円														
3 清掃工事	××,×××千円														
・	・														
・	・														
・	・														